

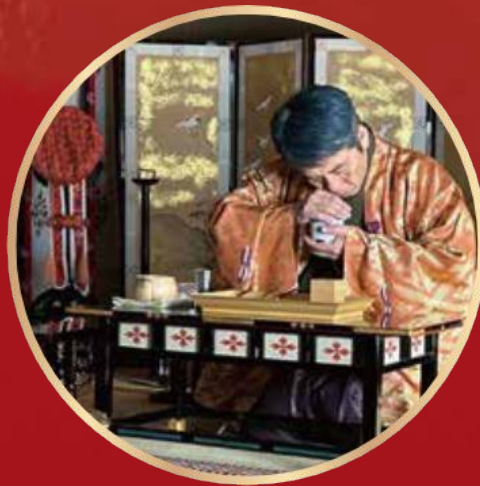
二條隆時と共に、古事記の世界を旅するとき、古の色や香りまでをも呼び起こし、
今も変わらない日本の素晴らしさと不思議な魅力に満ちています。
古事記で紡がれる時間は、日本の文化を繋ぐ架け橋となり、日本の雅は未来へと受け継がれていきます

二條隆時 古事記 まこと



かな書

二條隆時は、流麗な「かな書」の世界に独自の美を見出し、その筆致は優雅で気品に満ち、まさに芸術そのものです。
この会は、千数百年かけて、日本の文化の礎であるかな書から始まります。
墨の色を探りながら、心を静め、悠久の物語の世界へと自然に導かれるひととき。
平安の昔、貴人たちが筆を運んだ料紙に、宗匠自らが手書きの挿絵を添え、特別にお一人お一人にお届けいたします。



聞香のひととき

二條家は、日本を代表する名香「蘭奢待(らんじゃたい)」を秘蔵する名家として、香道の深淵な世界を探究してきました。
二條隆時と共に聞香の遊びのひとときを過ごすことは、格別な体験です。
香の微妙な変化を感じ取り、その幽玄な世界に浸るひとときをお楽しみください。



お茶の接待

二條隆時が皆様のことを思い、その日、その季節の趣を大切にしながら、特別に優雅なお菓子と抹茶をご用意いたします。
繊細な味わいと共に、移ろいゆく日本の 美を感じるひとときとなるでしょう。
抹茶の深い香りと心尽くしの和菓子が織り成す雅な時間を、宗匠と共にご堪能ください。



第一回目開講日
2025年4月10日(木)
14:00～(3時間程度)

テーマ：天地開く（あめつちひらく）

参加費：30,000円

全10回

日程は基本偶数月の第二木曜日を予定
一回毎の参加可能
毎回テーマは変わります



会場
登録有形文化財
浅草 茶寮一松

≥ [googleマップ](#)で確認